



清瀬の風



令和8年2月2日
清瀬市立清瀬小学校
校長 谷口 雄磨
学校だより 2月号

けやきロードギャラリーの清掃

5年生の子供たちが、1月に、けやき通りにあるロードギャラリーを中心とした周辺の清掃活動を行いました。歴代の校長先生にお会いする機会があり、この取組について伺ったところ、かなり昔から伝統的に取り組んでいる活動とのことでした。もしかしたら、この記事をご覧になっている清瀬小卒業生の方々の中にも、小学生当時にこの活動を経験した方がいらっしゃるかもしれません。

活動当日は晴れていたものの、大寒波が日本列島を覆う1月下旬の寒い一日でした。手が悴むほどの冷たい空気の中でしたが、子供たちはペットボトルに清掃用の水を用意し、その水を流しながら雑巾やスポンジで彫刻の汚れを落とします。ある子は、周辺に放置された空き缶などのゴミを拾って集めます。交通安全のために東村山警察のご協力も得ながら、担当した彫刻作品を起点にグループごとのエリアに分かれ、学校前から駅近くまでの長い通り周辺を清掃しました。

活動中の子供たちは、流れ落ちる水の汚れが「活動の成果だ」と満足気に語ってくれました。通りを往来する地域の方からも励ましや感謝の声を掛けていただき、子供たち曰く「やる気倍増」に繋がったそうです。

この活動は、単なる清掃活動に止まらず、自分たちの通学路で活動を行ったことや地域の方々から声を掛けられたことによって、子供たちの満足感や達成感は醸成され、地域を愛する心が育まれたようです。

次年度からの教育課程に関するお知らせ

1月号に続き、令和8年度以降の学校の計画についてお知らせします。

① 高学年（5・6年生）における教科担任制の実施

これまで本校では、一部の教科で担任以外の先生が授業を担当する「交換授業」を行ってきました。次年度以降、都の指定を受けて「教科担任制」による授業を高学年で実施します。「教科担任制」とは、中学校で行っているような教科ごとに先生が変わる指導形式のことです。小学校では、中学校のように全ての教科等で行うことはできませんが、これまでより多くの教科等で実施することにより、連携を密に多くの先生で学年全体の子供たちを見ていきたいと考えています。

② 新1年生プレクラスの実施

令和8年度から、入学する新一年生を対象に、子供たち一人一人の特性や発達段階などについて理解を深める期間（プレクラス期間）を設けます。プレクラス期間終了後には本クラスの編成を行い、安定した学年・学級経営と学年全体でのきめ細やかな指導につなげていきます。令和8年度のプレクラス期間は、入学から5月7日（木）を予定しており、実施期間中には、1年生担任が学級を入れ替わり指導する「交換授業」も行います。なお、期間中のプレクラスの名称は、「あか組・あお組・きいろ組・みどり組」となります。



共通の連絡事項

・転入・転出について

令和8年度に向けて、各学年学級編成を行います。それぞれの学年における児童数を正確に把握するために、以下の点について、該当するようでしたらお知らせください。

- ① 令和8年3月末までに、他校へ転出予定がある場合
- ② 令和8年4月1日までに、転入する児童の情報等を得た場合

※どちらも分かり次第、担任又は、副校長までお知らせください。ご協力をお願いいたします。

【確かな学力の向上、学びへの関心・意欲の醸成】

本校では、基礎学力の定着を目的に「東京ベースックドリル」に取り組んでいます。学校での学習に加え、家庭での継続した学習が、子供たちの力を大きく伸ばします。毎日少しの時間でも机に向かい、繰り返し学習することが大切です。ご家庭では、丸付けや励ましの声掛けを通して、学ぶ意欲を育ていただければと思います。家庭と学校が連携し、子供たち一人一人の学力をさらに向上させたいと思います。

【豊かな心、しなやかで強かな心の育成】

2月4日は「立春」。暦の上では春が始まる日とされていますが、毎日寒い日が続いています。もうすぐ、1つ上の学年に進級します。そこで、「今、できているからこのままでいい!」ではなく、向上心をもって、生活させていきたいと考えています。一人一人が成長するためのポイントを目標として位置付け、自分の意志をもって行動する心の強さが大切だと考えます。
○お子様の成長の中で、上履きを買替える機会があるかと思えます。忘れた児童への貸出用として、古い上履きを寄付していただくと幸いです。お子様を通して、担任までお届けくださいますようお願いいたします。

【運動習慣の確立、体力の向上】

児童の体力向上の一環として、2月、3月は大縄に取り組みます。クラスごとに八の字跳びをし、3分間でより多く跳べるよう挑戦していきます。休み時間や体育の時間に各クラスで取り組んでいく予定です。苦手意識のある児童も楽しく取り組めるように練習していきます。

11月の学校だよりでもお知らせしましたが、冬季の体育授業時、体育用トレーナー、ジャージ生地の長ズボンの着用が可能です。体育着袋に入れて持参し、授業の際に体育着の上に着用し着脱ができるようにします。用意される際は、華美でない物をお願いします。また、運動のしやすさや安全面、授業中の脱ぎ着のしやすさ等から、以下の物は着用できません。

- ・カーディガン
- ・セーター
- ・タイツ
- ・ニーハイソックス
- ・フードやひも付きの上着
- ・チャック付きの上着
- ・裾が広がっているジャージ
- ・サイズが合っていない物

【読書活動の充実】

清瀬市には、教育委員会と学校が選定した子供たちに読ませたい推薦図書集『清瀬の100冊』があります。学校では、全校児童に「清小ブックリスト」を配布し、清瀬の100冊に載っている本を読んだらシールを貼る取組をしています。意欲的に清瀬の100冊を読む児童の姿も見られています。ぜひ、たくさんの本に親しみ、語彙の習得や創造性を豊かなものにしてもらえたらと思っています。

2月14日(土)には、今年度最後の図書館開放があります。どなたでもご利用いただけます。時間は9:00~11:30です。図書支援員による読み聞かせ(10:00~10:30)もありますので、ぜひお越しいただければと思います。

【特別支援教育の充実】

きらりでは、高学年の児童に「自己理解」を深める授業を行っています。自分をより深く知ったうえで、「これは~すればできる」「これは、助けてもらおう」と工夫して学校生活を送ることができるようにするためです。その中で「短所を長所に言い替える」活動(リフレーミング)も行い、自分に自信がもてるようにしています。例えば、「飽きっぽい」→「好奇心旺盛」、「心配性」→「責任感が強い」などです。

ご家庭でも、お子様の短所と思われることも、長所と言い替えてみると、新たな一面に気付くことができるかもしれません。

【地域と連携した教育活動】

1年生は、生活科の学習で、けん玉やお手玉、こまといった昔遊びを楽しみました。保護者の皆様にも、教えていただきました。子供たちからは「もっとやりたい!」という声が多く上がり、昔遊びに親しみをもつことができました。普段とは違う創意工夫をする遊びの楽しさを感じている様子でした。